

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月14日

事業所名 児童発達支援センター きらり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・改善点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		適当ですが、広く必要なときは他の部屋を利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		さらに検討していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		今年度後半から、目標設定をしたものを2週間に1回、担当職員全員で振り返りを実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		2	4	今年度よりアンケートを実施しましたので、意向等を把握し、改善していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	4	今回から実施します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4		県監査、実地指導で指摘されたことは早急に改善しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		内部研修を実施したり、外部研修に参加したりしています。今後も充実させていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		今後とも保護者様のニーズや課題から計画を作成していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5		来年度はアセスメントツールとしてポータージェットチェックを実施し、子どもの状況把握を行う予定です。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		月行事等を工夫し、それに向けての取り組みを入れていく等も実施していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		2	長期休暇等では、今後個々に応じた課題を細かく設定していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	1	状況に応じて組み合わせ、サービス計画を作成しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日の行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日の行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		気付いた点等の共通理解は必ず行っていますが、さらに充実させていきます。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	3		記録は取っていますが、改善等につなげるために記録の書き方については、今後検討していきます。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2		実施していますが、さらに充実させていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援をおこなっているか	3	3		ウの地域交流の機会の提供は難しいですが、ア、イ、エについては行っていますので続けていきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	3		児発管が主で参加していますが、必要であれば、担当職員も参加するようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		必要に応じて、行っています。今後も継続していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	基本的にきらりご利用の方が放デイをご利用になるので、きらり内での引継ぎになります。他事業所等からの場合は必要に応じて実施していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	1	きらりは設備が幼児向けであり、中高生のご利用は難しい状況があります。よって今はそこへの移行はない状況です。
	㉕	児童発達支援センターや発達支援障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5	1	きらりは児童発達支援センターであり、助言していく立場にあることを自覚し研修を進めていきたいし、連携も検討していきたいと思います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	一緒に活動する機会は、通っている学校でできているので、きらりでは実施していませんし、実施は難しい状況です。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	2	事務局、定期的な研修会へ参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	2	相談等にはその都度対応させていただいていますが、ペアレントトレーニングも検討していきます。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	保護者様同士が連携できるような場の提供を今後検討していきます。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に、迅速かつ適切に対応しているか	5	1		上司への報告の徹底と、再発防止のための取り組みを話し合い、すぐに改善しています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		放デイだより等で発信しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	6			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2		配慮していますが、今後さらに改善していきます。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	きらりとしては行っていませんが、法人豊徳会の豊徳祭へ参加し、事業所紹介等を行っています。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		マニュアルは策定していつでも見られるようにはしていますが、保護者様への周知の機会を検討します。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		3	時間に余裕のある長期休暇等に実施していますが、来年度は平日でも検討します。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2		年1回虐待防止アンケートを実施し、集計・まとめをしたものを全員で共通理解しています。毎月職員会議でも虐待について考える時間を入れています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		身体拘束について職員で共通理解しています。支援計画にサインをいただくときに説明させていただいています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	3	3		現在食物アレルギーの利用者様はいませんので、必要に応じて考えていきます。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		1	作成しており、いつでも見られるようにしています。必要なときは口頭で共有していますが徹底していきます。